

6

みたけの森を めぐるみち

名鉄「御嵩」駅 → 久々利地区

約5時間 10分
8.9km (標高差150m)
(難易度 ★★★★★)

御嵩町・可児市

トイレ	●名鉄「御嵩」駅 ●みたけの森 ●泳宮 (くぐりのみや)
駐車場	●名鉄「御嵩」駅 ●みたけの森



みたけの森

みちの 特徴

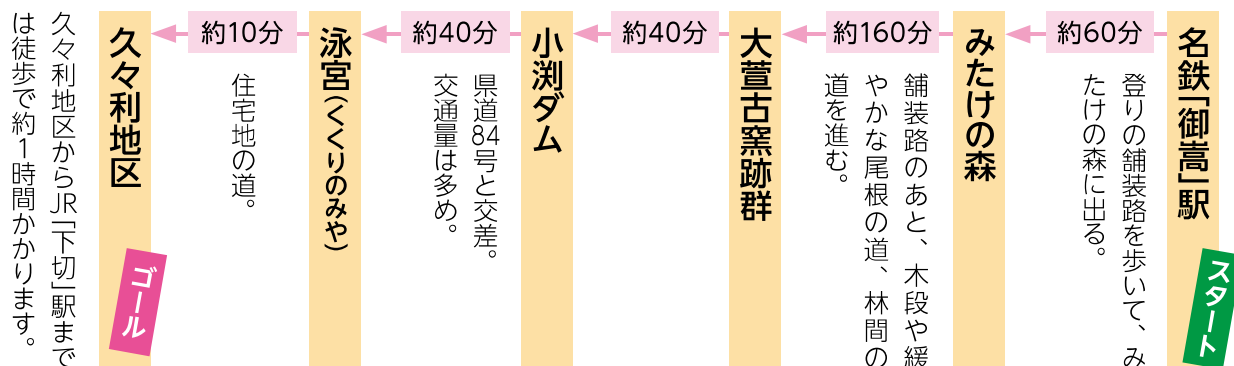
みたけの森は森の楽園として整備され、さまざまな自然にふれることができ、家族でのピクニックにぴったりである。泳宮では、古代のラブストーリーに思いを馳せることができる。



泳宮



スタート地点 (御嵩駅)



みどころ

【みたけの森】

豊かな水と湿原の変化に富んだ自然にふれられる公園。ツツジ、ヤマザクラなど60種35,000本におよぶ樹木と、モウセンゴケ、サギソウの群生地もみられる広大な生活環境保全林。

【泳宮(くぐりのみや)】

日本書紀によると、景行天皇が美濃に行幸されたおりの仮宮。天皇は、この地に住んでいた八坂入彦命の娘を見初め、泳宮の池に鯉を放ち、娘を誘い出したというラブストーリーが伝えられている。